

# 北海道学び推進月間の取組

留萌教育局  
令和2年12月15日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のため、各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介するので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

## ○ 北海道春の学び推進月間の取組

### ICTを活用した学習活動の取組

留萌管内の初山別中学校では、ICTを活用した英語科の授業改善に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症による臨時休業期間中では、生徒がALTと英語で表現したり伝え合ったりすることを目的とし、ICTを活用して生徒の自宅と学校を結んだ英語科の遠隔授業を実施しました。



【遠隔授業の様子】

ALTとの遠隔授業では、生徒同士が英語で会話をしたり、自分の考えを英語で友だちに発表したりする姿が見られ、主体的に英語でコミュニケーションを図る生徒の育成につながりました。

今後は、ICTのメリットを最大限生かし、ALT以外の世界各地の外国の方と英語でコミュニケーションを図れるようにするなど、生徒が日常的に英語に触れながら英語に親しむ機会を充実させたいと考えています。

## ○ 北海道秋の学び推進月間の取組

### 第2回ICT活用における授業公開会の開催

留萌管内全6高校では、今年度「『学びの保障』に向けたICT活用の状況及び学習活動の工夫」を研修テーマとして取り組んでいます。11月25日に羽幌高校で実施された授業公開会では、管内から15名の先生がZoomで参加し、微視的な視点から科学的な見方をしようとする態度の育成や、科学的な自然観の育成を図ることを目標とした研究授業を行いました。



【授業公開会の様子】

また、授業後の意見交換会において参加者からは、「図の提示が容易で、より生徒の興味を引く授業が展開できる」などの声が寄せられた一方、生徒の活動進度に開きが出た場合の対応についての課題も指摘されるなど、ICTを活用した授業における成果と課題が明確になりました。

今後は、課題の解決に向けて、更なる研究及び実践を行い、普及したいと考えています。

## 「北海道学び推進月間」標語

### ☆最優秀作品（最優秀賞）☆

「できないは できるの手前 がんばろう」 増毛町立増毛小学校5年 茨木 漣 さん

### ☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆

「「やってみよう」なんでもできる この気持ち」小平町立小平小学校6年 中村 美音さん

「あと5分」少しの努力が 未来を変える」羽幌町立羽幌中学校2年 大西 里樹さん

「きみの手で 輝く未来 無限大」北海道天塩高等学校3年 大河内 結風 さん

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。